



久美浜学舎だより

Vol. 2 (6月号)

令和5年6月15日 発行

発行・お問合せ

京都府立丹後緑風高等学校久美浜学舎

〒629-3444 京丹後市久美浜町橋爪65番地

TEL 0772-82-0069 FAX 0772-82-0690

HP

Instagram

学校紹介動画



令和5年度ver.に更新されました。
ぜひ、御覧ください！

体験セミナーの御案内

8月1日(火)

9:00～12:45

◇体験セミナー内容



*写真は昨年度のものです。

球技大会

6月1日(木)、球技大会を実施しました。午前には例年通りのソフトバレーボールを行い、午後には今年度から新たにドッジボールを行いました。また、今年度は司会・大会本部・審判など、大会運営のすべてを生徒会執行部や体育委員を中心に、生徒が主体となって行いました。生徒全員が主役として活躍できる久美浜学舎の良さが現れた球技大会となりました。

【大会結果】 ◇ソフトバレーボール 優勝 2年B組

岩出 凜雅	小西 隆晃	才田 優	中島 環
中野 凜	長谷川 洋樹		
奥田 純翔	小國 心太	小高 英真	平 魁希
武野 剛	田村 駿輔	古井 晃平	吉岡 亜栄飛
富田 穂希	野村 恵美里	平林 さら	山添 楓
奥田 羽南	口田 姫来來	黒木 優美子	小林 音羽
佐竹 文乃	鈴木 彩乃	武川 光織	中地 叶
野村 結稀	村尾 蓮華	山形 はるな	

◇男子ドッジボール 優勝 3年



両丹総合体育大会

5月20日(土)・21日(日)、第75回両丹総合体育大会が実施されました。19日(金)には、全校生徒が一堂に会して、壮行会を実施し、陸上競技部の岡野 優也さん(3年・久美浜中)が出場選手を代表して決意表明を行いました。生徒会本部や学舎長から激励の言葉が送られ、出場選手たちにエールを送りました。本学舎からは、陸上競技部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、バレーボール部、ソフトテニス部が出場し、健闘しました。



部活動報告

◇美術部

井尻 和真さん(3年・久美浜中)、村尾 蓮華さん(3年・加悦中)が、久美浜高校OBでアーティストの210(ツーテン)さんが与謝野町で取り組まれている壁画作成のお手伝いをさせていただきました。この様子は、5月12日付の読売新聞でも取り上げていただきました。



◇陸上競技部

6月3日(土)～5日(月)にたけびしスタジアム京都で行われた京都IHで、岡野 優也さんが棒高跳に出演し、3m90cmの自己ベスト記録で見事入賞を果たしました。この結果により、近畿大会への出場が決定しました。

◇カヌー部

5月20日(土)・21日(日)に久美浜湾で行われたIHの京都府予選で、以下の選手が優勝をおさめ、8月に山形県で実施される全国高等学校総合体育大会への出場を決めました。

WK-2 野村 結稀(3年・久美浜中)	中地 叶(3年・久美浜中)
K-2 古井 晃平(3年・久美浜中)	田村 駿輔(3年・久美浜中)
K-4 古井 晃平 田村 駿輔 才田 優(2年・峰山中)	田村 淳希(1年・久美浜中)

僕らのリアル

久美浜学舎生徒のホンネ

おいしかった～

1年生 ライフスキル 「飯盒炊さん」 仲間とともにサバイバル体験

練習ではうまくいきすぎて、火おこしのための案を出したり、協力したりすることはなかったけど、今日はうまくいかなかつたので、みんなで協力し、良い雰囲気でできた。

失敗も大切な経験のひとつ！



たくさんコミュニケーションをとることができて良かった。コミュニケーションや協力することの大切さを改めて感じた。今後の生活でも大切にしていきたい。

社会で必要なスキルのひとつ！



役割分担をすることでスムーズに進められたので、その大きさに改めて気づきました。これからもいろいろな場面でこのことを活かしていきたいと思った。

個性を生かすことも大切！

アグリサイエンス科通信

農商連携 合同田植え

久美浜学舎アグリサイエンス科×網野学舎企画経営科

5月18日（木）、学舎間農商連携の新たな試みとして、1年生が手植えによる田植えを行いました。快晴の中、両学舎総勢42名の生徒が素足で田んぼに入り、両学舎の生徒が交互に一列に並び、足元の悪い田んぼに時折足をとられながら、丹後の食味良好米「コシヒカリ」の苗を慣れない手つきで植えていきました。今後は、丹後緑風高校農商連携によるお米作りとして、秋には両学科合同での稻刈りを行い、「丹後緑風高校農商連携米」として販売実習などの取組につなげていきたいと考えています。

生徒の感想

最初は初対面で緊張したけど、一緒に作業をしている間に会話も自然と進み、楽しく作業ができた。

改めてお米を作ってくれている農家さんや生産者の苦労を知ることができた。

これからは丹後の米を一粒ずつ大切に味わいたい。

苦労して田植えした稻の成長が楽しみ。稻刈りも頑張りたい。



コース別の取組

生産コース かぶと山小5年生との合同田植え

5月15日（月）、4年ぶりに地元の小学校との校種間連携の取組として、生産コースの2年生とかぶと山小学校5年生で合同田植えを実施しました。田んぼに慣れていない小学生の足元を気にしながら、やさしい言葉で丁寧に苗の植え付け方法を指導する生徒の姿が見られました。



予告

6月20日（火）15:45～16:30 緑風マーケット開催予定！

みらいクリエイト科通信

好きをカタチに みらい探究

3年生のみらい探究Ⅲでは、もう一度自己理解を深めて、それぞれの探究テーマを模索しています。

5月には外部講師をお招きして、ワークショップを行いました。

1

「好きなもの」を伝える・受け取る

5月10日（水）、久美浜高校OBでアーティストとして活躍されている210（ツーテン）さんとancoさんにお越しいただき、担当教員含め全員が好きなものを持ち寄り、それを伝え、受け取るワークショップを行いました。自分の興味関心を深めていくことの楽しさ、相手が大切にしていることを理解する心が探究において必要だということを実感することができました。



2

「好きなもの」を探究活動に活かすには

5月17日（水）、roots（京丹後市未来チャレンジ交流センター）の相談員の稻本朱珠さんにお越しいいただき、上記のワークショップを踏まえ、「好きなこと」をどうやって探究のテーマに結び付けていくのかについて話してくださいました。rootsに通い、自分の好きなことを探究につなげた高校生の実践例も話していただき、焦らずに「やってみたい」が生まれるまでの時間を大切にしてほしいとの言葉をいただきました。



3

「好きなもの」×探究活動

5月24日（水）・31日（水）には、前回までのワークショップを踏まえ、好きなものをベースに探究テーマを書き出し、グループ分けをして共有しました。その中から自分がやってみたいことは何か、探究テーマとなるものは何かを模索しています。



2年生のみらい探究Ⅱでも、自己理解を深めるワークショップを実施しながら、どうすれば探究のテーマになるのか、自分がやってみたいことや地域とどのようにかかわっていけるのかを考えています。

1年生のみらい探究Ⅰでは、マインドマップで情報を整理したり、「食品」をテーマに本で情報収集し、まとめという流れを実践し、探究の方法を学んでいます。

放課後講習

5月から本格的に2・3年生の放課後講習がスタートしました。国語・数学・英語を中心に、それぞれの希望進路実現に向けて、しっかり実力をつけられるように取り組んでいます。また、今年度から導入された学びみらいPASSも活用し、学力だけでなく「学校や社会で活躍するための力」の育成にも取り組んでいます。

